

八王子市生涯学習審議会会議録（要点筆記）

会 議 名	平成 29 年 1 月 八王子市生涯学習審議会	
日 時	平成 29 年 1 月 17 日（水） 午後 7 時 00 分～9 時 00 分	
場 所	八王子市生涯学習センター 第 2 学習室	
出席者氏名	委 員	三浦眞一 岡本夢乃 炭谷晃男 浅井揚三 石川智子 碓井恵夫 小倉艶子 加藤方浩 小林正博 丹間 康仁 永村 隆 村上ひろみ 守屋和広
	事務局	瀬尾生涯学習政策課長 新井学習支援課長 村田南大沢図書館長 中村中央図書館長 新堀生涯学習センター 図書館長福田川口図書館長 塩澤生涯学習政策課主査 川久保生涯学習政策課主事 平野生涯学習政策課主事
欠席者氏名		
議 事 案 件	<p>《議題》</p> <p>平成 29 年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会 定期総会について</p> <p>《報告事項》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地区図書室の分室化推進について ・ 市制 100 周年記念事業 姉妹都市図書館交流展示（案）について ・ 平成 29 年度図書館ボランティアの募集について ・ 手づくりの本展について ・ 市民用パソコン撤去について ・ 平成 29 年度図書館まつりの実施結果について ・ 平成 29 年度「読書感想画」・「読書感想文」各コンクールの実施結果について ・ 中央大学との連携事業について ・ 都市社連協交流大会について ・ 教育委員会定例会における関連事項について 	
配 付 資 料 名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 29 年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会 定期総会について ・ 地区図書室の分室化推進について（資料 1） ・ 市制 100 周年記念事業 姉妹都市図書館交流展示（案）について（資料 2） ・ 平成 29 年度図書館ボランティアの募集について（資料 3） ・ 手づくりの本展 チラシ ・ 市民用パソコン撤去のお知らせ ・ 平成 28 年度図書館まつりの実施結果について（資料 6） ・ 平成 28 年度「読書感想画」・「読書感想文」各コンクールの実施結果について（資料 7） 	
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開 会 2. 定足数の確認 出席者 13 名、会議の成立を確認 3. 会議録署名委員 柴田委員を指名 4. 議 事 	

議事案件 1

平成 29 年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会 定期総会について

平成 29 年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会（以下、「都市社連協」という。）の定期総会は4月22日（土）開催。本総会をもって会長市を立川市に引き継ぐ。当日は、設営・受付・誘導等について、ご協力願いたい。内容は、都市社連協表彰、議事として事業報告・事業計画等である。また、総会終了後、講演会を予定している。（総会終了後の講演は平成 27 年度から実施している。）については、平成 29 年度における講演会の実施の開催について意見を頂戴したい。

説明者：事務局

会 長：平成 26 年度以前は、表彰と議事の定期総会のみで終了していたが、委員が集まる機会であることから講演をやってはどうかという意見により、平成 27 年度から定期総会後の講演を実施している。平成 29 年度について実施するかどうかについて意見をいただきたい。意見がなければ、講演を実施するという事によろしいか。

一 同：異議なし

会 長：異議がないので、講演を実施する。

事 務 局：講演の方向性について意見を頂戴したい。昨年 12 月に開催した交流大会・社会教育研修会では、国立極地研究所所長の白石氏により、自らの体験談を主眼に講演いただいた。事務局として、定期総会については、学識的な視点での講演をしてはどうかと考えている。これについても意見を頂戴したい。

委 員：本市が 100 周年であることから、可能であれば何かしらの形で八王子市の PR を含められたら良い。

委 員：八王子市というと高尾山である。

会 長：方向性としては、生涯学習・社会教育について学ぶ場としてその上で本市の内容を織り込む形になると考える。チラシ等を配布してもよいのでは。

委 員：本市に関連のある方として、元東京都副知事で学園都市大学学長の青山氏はいかがか。

会 長：具体的に講師の名前を挙げていただいた。日程が決まっているため、講師の都合と併せて事務局で検討いただきたい。決定については、事務局と会長に一任いただいてよろしいか。

一 同：意義なし。

《報告事項》

・地区図書室の分室化推進について

地区図書室の分室化について、平成 18 年に最初の分室化として中央図書館北野分室を開館して 10 年経過。住民協働を進めるうえで運用方法など様々な課題が出てきていることから、分室化推進事業について、新たな意見を取り入れた事業の方向性が都市経営戦略会議において示されたので報告する。

第 3 次読書のまち八王子推進計画に基づき、地区図書室の分室化を進めている。平成 27 年 10 月に、中央図書館みなみ野分室が開館し、以前の運用に比べ貸出数、入館者数ともに増。利用者の 9 割がみなみ野地区の住民である。平成 30 年度以降に 13 か所の市民センターに併設されている地区図書室を、順次、図書館ネットワークに統合し、地域と協働で運営していることがわかるよう、名称を「分室」から「市民図書館」に変更する。13 か所すべての市民センターについて、北野・みなみ野分室と同様のサービスを行うのではなく、子どもおよび子育て世代の多い地域については、子どもに視点を置いた図書館に、歴史や観光資源のある地域では、資料館的要素を持った図書館にするなど、地域ニーズに合った図書館を目指すとともに、子どもが安心して過ごせる空間となるよう配慮する。運営方法は、住民協議会との協議にて課題として挙げられた点を改善し、図書館が直接地域住民を雇用し運営する直営方式と、従来の住民協議会への委託方式の併用になると考えている。今後の予定は、平成 29 年度は、地区図書室の分室化推進について、学園都市文化ふれあい財団、八王子住民協議会と整備順や事業内容の整備を進める。本日の報告後、読書のまち八王子推進連絡会議および八王子住民協議会に同様の報告を行う。

報告者：中央図書館長

・市制 100 周年記念事業 姉妹都市図書館交流展示（案）について

八王子市の歴史として、苫小牧市や日光市、小田原市、寄居町と姉妹都市になったきっかけである「八王子千人同心」や「北条氏」等をテーマに、本市にない資料を姉妹都市の図書館から借用し、市民により身近に感じてもらう機会となる図書展示を実施する予定。併せて観光パンレット等を掲示し、姉妹都市に足を運んでもらうような展示を検討している。

報告者：中央図書館長

・平成 29 年度図書館ボランティアの募集について

これまで本市におけるボランティアの中心を担っていた「八王子ボランティアの会」が解散したことにより、図書館が直接ボランティアを募集し、管理を行っている。現在ボランティア登録している方とは別に新たなボランティアを募集する。活動期間は平成 29 年 4 月から 1 年間となる。募集記事は 1 月 15 日号の広報に掲載している。

報告者：中央図書館長

委員：ボランティアセンターとの連携はあるか。

中央図書館長：今回は図書館にて直接募集しており連携はしていない。

・手づくりの本展について

平成 29 年 1 月 28 日(土) ～ 2 月 5 日(日)の期間、八王子手づくり絵本の会との共催で実施する。市民が製作した本を展示。期間中の土日には、子どもの簡単な手づくり絵本 体験コーナーを設ける。

報告者：中央図書館長

・市民用パソコン撤去について

情報管理課により平成 14 年度から各図書館に市民用パソコンを設置していたが、家庭用インターネット環境が普及したこと及びセキュリティ上の観点から、平成 28 年 11 月をもって撤去。利便性の低下を防ぐため、公衆無線 LAN 環境の整備を進めている。

報告者：中央図書館長

・平成 28 年度図書館まつりの実施結果について

平成 28 年 10 月 27 日～11 月 6 日の期間で実施。図書館主催の新しい企画「講演会」・「レファレンス講座」の開催、雑誌「暮らしの手帖」などの展示を行い、2,100 名を超える来館者を迎えて盛況となった。

報告者：生涯学習センター図書館長

・平成 28 年度「読書感想画」・「読書感想文」各コンクールの実施結果について

東京八王子西ロータリークラブとの共催で実施。平成 28 年 8 月 25 日～9 月 30 日の期間で募集し、読書感想画コンクールは 1,411、読書感想文コンクールは 4,348 の応募があった。平成 29 年 2 月 4 日に表彰式を実施予定。応募者全員に参加賞、受賞者全員に図書カードを贈呈する。中学校の上位入賞者を海外友好交流都市である台湾高雄市に派遣する予定。

報告者：川口図書館長

・中央大学との連携事業について

「読書感想文」各コンクールの応募状況の分析からみた、小中学生の読書傾向と読書活動推進のための方策について、研究の連携を検討している。また、図書館利用者の状況と要望からみた施設のあり方について、共同研究を実施することを検討し、大学側と調整中である。本市は中央大学と包括連携協定締結の準備を進めているところであり、本連携事業が良い弾みになればよいと考えている。

報告者：川口図書館長

・都市社連協交流大会について

12 月 17 日に開催。第 1 部では、各ブロック研修会についてブロック幹事市から報告。第 2 部では、「南極に夢を追って」というテーマで国立極地研究所所長の白石氏による講演を実施。当日は、交流大会に 190 名ほどが参加し、建立大会後に実施した懇親会には 95 名が参加した。

報告者：事務局

・教育委員会定例会における関連事項について

教育委員会定例会の議事案件の中から生涯学習関連事項について報告

報告者：生涯学習政策課長

- 委員：青少年海外交流について、本校中学から派遣された生徒から報告を受けた。非常に良い体験ができたと感じている。
- 会長：読書感想画・感想文コンクールの入賞者として派遣される生徒も、現地で授業を一緒に受けるが、レベルが高く刺激になっているようだ。
- 会長：今回は、3月22日（水）生涯学習センターにて開催する。詳細は別途事務局より通知をする。本日の会議は以上をもって終了する。

5. 閉 会

上会議録は事実と相違するところがないことを認め、下に署名する。

八王子市生涯学習審議会会長

八王子市生涯学習審議会委員